AGAIN-ST

ROOTS_____TOOLS

ルーツ/ツール
彫刻の虚材と教材

AGAIN-ST 10TH EXHIBITION
2022.10.24MON-11.20SUN
AND 12.5MON-12.24SAT

菅原玄奨 Sugahara Gensho　高橋直宏 Takahashi Naohiro　寺内曜子 Terauchi Yoko
土肥美穂 Dohi Miho　冨井大裕 Tomii Motohiro　中谷ミチコ Nakatani Michiko
二藤建人 Nito Kento　深井聡一郎 Fukai Souichirou　藤原彩人 Fujiwara Ayato
前田春日美 Maeda Kasumi　保井智貴 Yasui Tomotaka

2022年10月24日㈪－11月20日㈰・12月5日㈪－12月24日㈯ ○休館日_水曜日 ○開館時間_11:00-19:00（土・日曜日、祝日は10:00-17:00）
10月28日㈮は芸術祭開催にともない、10:00－17:00の開館となります。○会場_武蔵野美術大学 美術館展示室3ほか ○入館料_無料 ○主催_武蔵野美術大学 美術館・図書館 ○協力_金沢美術工芸大学彫刻専攻・多摩美術大学彫刻学科研究室・東京藝術大学美術学部彫刻科彫刻研究室・東京造形大学彫刻準備室・日本大学藝術学部美術学科彫刻コース彫刻専攻・武蔵野美術大学彫刻学科研究室 ○会場構成_L PACK.　新型コロナウイルス感染症の状況により、会期・時間を変更、あるいは予約制を導入する場合があります。ご来館に際しては最新情報をwebサイトでご確認ください。

MAU M&L

武蔵野美術大学 美術館・図書館
〒187-8505 東京都小平市小川町 1-736　TEL 042-342-6003　https://mauml.musabi.ac.jp/museum/

AGAIN-ST

ROOTS TOOLS

ルーツ/ツール
彫刻の虚材と教材

AGAIN-ST
10TH
EXHIBITION

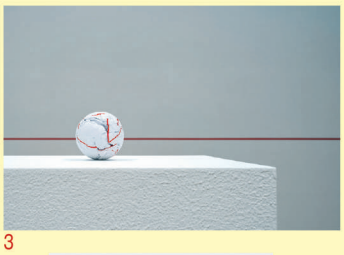
AGAIN-ST（アゲインスト）は、彫刻を主な表現領域とする作家・美術教育者である冨井大裕、深井聡一郎、藤原彩人、保井智貴に加え、近現代彫刻研究を専門とする石崎尚、デザイナーの小山麻子によって2012年に結成されました。彼らの活動は、彫刻をめぐる危機感を共有した上で、「彫刻は今なお有効性を持っているのか」という問いを立てたことに端を発します。彼らは現代の日本の彫刻が置かれている現状について、当初より一貫して、正解を求めるのではなく考える機会を創出すべく問題提起を行ってきました。これまで自主企画展やトークイベントを中心に続けてきた活動は今年で10年を迎え、本展は彼らの10回目の展覧会となります。

自身や鑑賞者たちが彫刻固有の性質（そのわからなさ）に改めて目を向けられるテーマを展覧会ごとに設定し、議論の起点としてきたAGAIN-STは、本展では「石膏」と「道具」に焦点をあて、本テーマのもとに7名の作家をゲストに迎えます。展覧会タイトルに掲げた「ルーツ」は彫刻を志す誰もが一度は扱う素材としての石膏を示し、「ツール」は文字通り塑像の制作における道具を表します。この二つの側面から、彫刻教育の現場で無意識のうちに受け継がれてきたであろう作法を相対化することを試みます。

副次的な素材である石膏を主要な素材として用いた作品（主に新作）と、各作家や各美術大学所有の道具を並置することで、私たちに 空漠たる彫刻の輪郭について、改めて考える機会を与えてくれるかもしれません。

1

2


3

4

5

6

7

8

9

10

11

① 菅原玄奨《Ephemeral Head》2022年
撮影：石田宗一郎
② 高橋直宏《浮足》2022年　撮影：上田陽子
③ 寺内曜子《パンゲア》（部分）2021年
※豊田市美術館での場所限定インスタレーション
撮影：ToLoLo studio
④ 冨井大裕《キャノンボール2》2021年
撮影：大塚敬太＋稲口俊太 ©Motohiro Tomii, Courtesy of Yumiko Chiba Associates
⑤ 中谷ミチコ《痕跡》2021年
⑥ 土肥美穂《buttai 86》2021年　撮影：加藤健 ©Miho Dohi, Courtesy of Hagiwara Projects
⑦ 前田春日美《Still image #4》2020年
⑧ 二藤建人《反転の山》2013年
撮影：武藤滋生 ©Tokyo Wonder Site
⑨ 深井聡一郎《ネブカドネツァルの夢》2019年
撮影：柳場大
⑩ 藤原彩人《像化 -軸と周囲-04》2021年
撮影：柳場大
⑪ 保井智貴《Misty》2019年　撮影：山本康平

関連イベント

日時や出演者など変更になる場合がございます。詳細が決まり次第、当館webサイトにてお知らせいたします。

16人塑像＋トークライブ

12月10日㊏
塑像 13:00－13:30・トーク 14:00－16:00
本展参加作家を含む16名の作家による首像の公開制作と、本展参加作家と寄稿者によるトーク。

彫刻おでん屋台「LA」

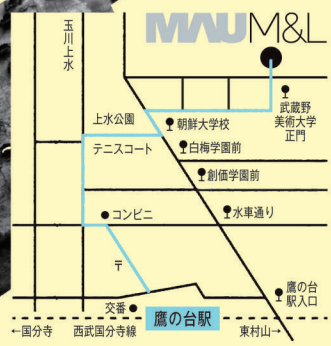
12月24日㊏ 15:00－18:00
本展会場構成も務めるL PACK. とAGAIN-STによるクロージングイベント。

同時開催展覧会

黒川弘毅 —— 彫刻 / 触覚の理路
2022年10月24日㊊－11月20日㊐

民俗資料室ギャラリー展示 30
民具のデザイン図鑑
くらしの道具から読み解く造形の発想
2022年10月24日㊊－11月20日㊐
12月5日㊊－12月24日㊏

助教・助手展 2022
武蔵野美術大学助教・助手研究発表
2022年12月5日㊊－12月24日㊏



・西武国分寺線「鷹の台」駅下車徒歩18分
・JR中央線「国分寺」駅北口4番停留所より西武バス「武蔵野美術大学」行または「小平営業所」行に乗車、「武蔵野美術大学正門」停留所下車（バス所要時間：約25分）
・JR中央線「立川」駅北口5番停留所より立川バス「武蔵野美術大学」行に乗車、「武蔵野美術大学」停留所下車（バス所要時間：約25分）
＊お車でのご来館はご遠慮ください

武蔵野美術大学 美術館・図書館
〒187-8505 東京都小平市小川町1-736
TEL 042-342-6003
https://mauml.musabi.ac.jp/museum/
Twitter @mau_m_l

ご来館に際しては最新情報をwebサイトでご確認ください